様式1-40（司書、専門員（司書）用） 　　　　　　　 　　 （様式Ａ３判）

**令和　　年度　　　自　己　評　価　シ　ー　ト**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 |  | 職名 |  | 氏名（年齢） | 　　　　　　　　　　（　　歳） | 職員番号 |  | 在職年数（現所属） | 年（　　） |
|  | キャリア段階 | Ⅰ　Ⅱ　Ⅲ |

|  |  |
| --- | --- |
| ｢目指す学校像｣ |  |
| 評価領域 | **目　　　　　標　　　　　及　　　　　び　　　　　実　　　　　績** | **行動プロセス** | **自　　　己　　　評　　　価** |
| 当　　　初　　　申　　　告 | 達　成　状　況　申　告 | ※修正申告 | 行動プロセスに関する着眼点 | 所見・特記事項 | 評価 | ※修正評価 |
| 困難度 | 今年度の目標 | 方　　　　　策（目標達成に向けた具体的な手順や時期等） | 目標の達成状況・方策の取組状況次年度への課題 | 達成度 | 修正内容 | 達成度 | （評価の理由を記するとともに、特筆すべき実践がある場合はその事実を記入する） | 修正理由 | 評価 |
| Ⅰ図書館運営 |  |  |  |  |  |  |  | ・教育活動を理解し、学校の教育目標の達成に向けて、教科・特別活動等の指導や調べ学習に関する支援に適切に取り組んでいる。・学校の方針や生徒の興味・関心を的確に把握し、生徒の読書活動につながる支援や指導を行っている。・学校図書館の運営等について、教育目標などを踏まえて計画・立案を行うなど、学校図書館の活性化に向けて工夫や改善を行っている。・図書館資料の管理、学校図書館の施設・設備の整備や情報機器の維持・管理を適切に行っている。・学校図書館の運営を、管理職や他の職員と意思疎通を図り、連携しながら適切に行っている。・担当業務に必要な知識・技能の習得及び向上に努めるとともに、知識を活用しレファレンスや利用案内、ガイダンスなどを行っている。・定められた手続きに従い、職務を責任感を持って正確に遂行している。 |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] |
| Ⅱ図書館管理 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] |
| Ⅲその他の校務等校務分掌等 |  |  |  |  |  |  |  | ・校務分掌等の意義や自らの役割を理解し、担当する職務を効率的かつ迅速に処理している。・課題について改善策を工夫するなど、学校運営に参画している。・保護者や地域と連携し、開かれた学校づくりを推進している。・公務員として、高い自覚を持ち、規律の遵守や公正を重んじた行動をとっている。 |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] |
| チームワーク行　動段階に〇　を記　入 | Ⅰ段階 | チームワーク行動に関する着眼点 | 重点 | Ⅱ段階 | チームワーク行動に関する着眼点 | 重点 | Ⅲ段階 | チームワーク行動に関する着眼点 | 重点 | チームワーク行動における重点項目その他の取組状況 | 評価 |
| 相手の立場や気持ちを理解し、日常的に円滑なコミュニケーションを取っている |  | 児童生徒の状況や校務に関わる情報を共有し、積極的にコミュニケーションを取っている |  | チームの取組等を他の教職員や保護者等に発信するなど、信頼関係づくりを推進している |  |  |  |
| 諸会議や職務遂行において、他の教職員の意見に耳を傾け協力して取り組んでいる |  | 諸会議や職務遂行において、提案や改善に努め、意欲を持って主体的に取り組んでいる |  | 諸会議や職務遂行において、進んで合意形成を図りながら、職務を円滑に遂行している |  |
| 教育活動等の経験を継承するため、他の教職員から積極的に学ぼうとしている |  | チームで協力して教育活動等の経験の蓄積に取り組んでいる |  | 教育活動等の経験を伝承するため、他の教職員に対して進んで支援・助言を行っている |  |
| 直接担当する業務以外でも、気付いたことがあれば積極的に行動している |  | 管理職や他の教職員、保護者等と協力・協働し、チームワークづくりを推進している |  | 広い視野から取組状況等を分析し、中長期的な視点で課題や対応方針を考えて行動している |  |
| 研修 | （目標・計画） | （成果・課題） | ※ チームワーク行動については、当該年度に取り組もうとする重点項目２つに○を記入する。※ 自己評価欄については、「実績」及び「行動プロセス」について、「行動プロセスに関する着眼点」を 踏まえ、領域ごとに総合的に自己評価を行い、記入する。※ 修正申告及び修正評価欄については、達成状況申告及び自己評価が基準日前に行われた場合であって、 基準日現在において状況が変わった場合に限り記載する。 |